

## 次期「上下水道ビジョン及び財政計画」の策定について

### 1 今回の審議会の位置づけ

- 今回は、諮問や結論を求める回ではありません。
- 次期ビジョン策定に向け、現状認識の共有と、今後の進め方の確認を目的としています。
- 今後、審議회를段階的に「経営に係る諮問機関」として位置づけていくための、キックオフの回と考えています。

### 2 策定を早期に開始する背景

現行の上下水道ビジョンは、平成28年度～令和9年度（12年間）を計画期間としています。

今後、「人口減少の継続・節水型社会の定着」、「管路・施設の老朽化」、「技術職員の不足」などから、上下水道事業を取り巻く経営環境は、これまで以上に大きく変化していくことが見込まれます。

料金改定の可能性も含めて十分な検討期間を確保するため、令和8年度から次期ビジョンの策定に着手する予定としています。

### 3 次期ビジョンの基本的な考え方（案）

- (1) これまでのような「12年間の事業計画」にとどまらず、2050年を見据えた上下水道の将来像を描くことを重視します。
- (2) 国の方針（耐震化、広域化、官民連携等）にも柔軟に対応できるよう、将来の環境変化を前提としたビジョンとします。
- (3) 個別の数値目標については、ビジョンではなく、財政計画（前期・中期・後期）において整理することも含め、今後検討していきます。
- (4) 市民にとっても、分かりやすく、上下水道を「自分ごと」として考えていただくきっかけとなるビジョンを目指します。

### 4 今後の進め方（予定）

- 令和8年度：次期ビジョン策定開始
- 策定過程の各段階において、審議会からご意見を伺いながら進めていく予定です。
- 次回の審議会では、「現行の後期財政計画（令和6年度～令和9年度）の中間評価」と「今後の経営課題」をお示しし、委員それぞれの立場からご意見をいただきたいと考えています。

### 5 次回審議会の開催予定

令和8年5月下旬～6月下旬（予定）

※ 議会日程、人事異動、決算業務等を踏まえた時期設定としています。

#### 【補足】

今回は現状認識の共有と審議会の役割整理を主眼としています。





# 次期「上下水道ビジョン及び 財政計画」の策定について

令和8年1月28日(水)  
旭川市水道局  
上下水道部経営企画課



## 今回の審議会の位置づけ

---

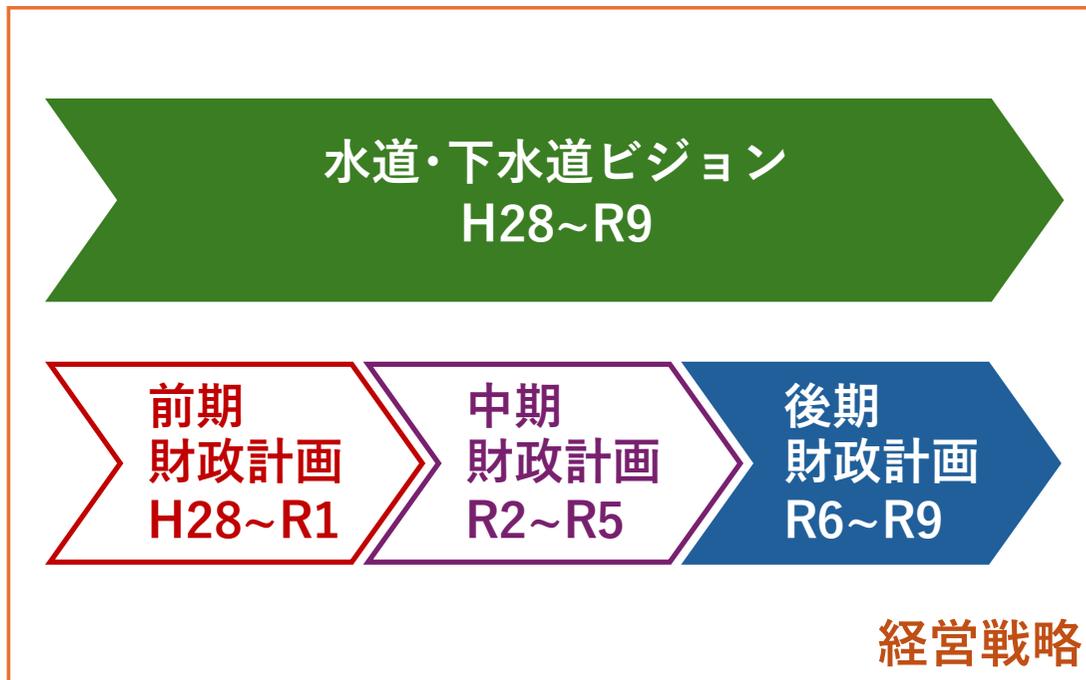
- **本日は、諮問や結論を求める回ではありません。**
- **次期ビジョン策定に向けた現状認識の共有を目的としています。**
  - ・ 上下水道ビジョン、財政計画とは
  - ・ 策定の背景
  - ・ 基本的な考え方
- **今後の進め方についてご確認いただく回です。**
  - ・ 今後の進め方
  - ・ 次回の開催予定

※ 本日は、「入口」となる回です。



## 策定を早期に開始する背景

- 現行のビジョンと財政計画



水道・下水道事業の将来の  
方向性を示す基本的な指針

ビジョンの実現に向け、4年  
ごとに区分した実行計画

# 策定を早期に開始する背景

- 環境変化への対応のために



- 人口減少の継続
- 施設の老朽化
- 技術職員の不足 など

# 策定を早期に開始する背景

- 環境変化への対応のために

環境変化を踏まえた十分な検討をするため、R8から策定開始



- 人口減少の継続
- 施設の老朽化
- 技術職員の不足 など



## 次期ビジョンの基本的な考え方

---

- 2050年を見据えた上下水道の将来像を重視します。
- 国の方針などにも柔軟に対応できるように、将来の環境変化を前提としたビジョンとします。
- 個別の数値目標については、財政計画(前期・中期・後期)において整理することを含め、検討します。



## 次期ビジョンの基本的な考え方

---

- 次期ビジョンと財政計画の役割



上下水道事業の将来像と  
方向性を示す基本的な指針



ビジョンの実現と軌道修正の  
ため、4年ごとに区分し策定  
する実行計画



## 次期ビジョンの基本的な考え方

---

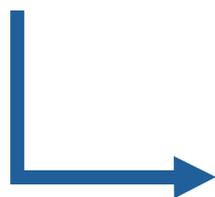
上下水道を「自分ごと」として考えていただく  
きっかけとなるよう、分かりやすい説明を重視  
したビジョンを目指します。



## 今後の進め方

---

- 令和8年度：ビジョン策定開始
- 各段階で審議会の意見を反映



### 次回審議会について

- 開催時期  
令和8年5月下旬～6月下旬（予定）
- 議題  
後期財政計画（R6～R9）の中間評価、経営課題の整理